

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2374700223
事業所名	グループホーム岩倉一期一会荘

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 地域のふれあい昼食会に利用者が参加し、相互協力として地域の独居高齢者をホームの車に同乗してもらい、会場に送迎している。 秋祭りの子供獅子舞い、ハロインの仮装した子供たちの来訪がある。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 市役所・地域包括支援センター・民生委員・家族・利用者・職員が参加し、運営推進会議を年6回開催している。 会議はホームからの報告に留まらず、「会議の場所をフロアにすれば」の意見からグループホームの見学会が実現した。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） 運営推進会議に市の長寿介護課の職員が参加すると共に、介護相談員が2ヶ月毎に訪問しており、ホームの実情は伝わっている。 管理者は市の認知症キャラバンメイトとして活動し双方向の密接な協力関係にある。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 家族会や運営推進会議で多くの意見・要望が出されている。 「連絡事項をメールでの対応にほしい」との要望に素早く対応し、家族アンケートにはきめ細かい報告に対して「感謝・安心」の言葉が寄せられている。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件 ○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。 ○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。 ○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	評価 ○ ○ ○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	認 事 項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	○	○	○	○	○	◎	○				